

全国事業所協議会研修大会 東京大会に向けて 夢を語れ!! 事業所の未来(ものがたり)

(社福)東京都知的障害者育成会 理事
事業所協議会東京大会実行委員長 松崎 伸一

来年2月17日(土)～18日(日)に事業所協議会研修大会 東京大会が行われます。大会を担当する東京都育成会地域法人協議会では4月から実行委員会が結成され、すでに8回にわたる会議が行われてきました。研修大会の概略がほぼ決定しましたので、皆さんにお知らせしたいと思います。

「夢を語れ!!事業所の未来(ものがたり)」
大会1日目は午後から開会式、行政説明、の後大会テーマに基づいたシンポジウムを行います。障害者自立支援法が施行されて、こ

の10年で制度や仕組み、取り巻く環境も大きく変化しました。障害のある人が地域で働き暮らしていく、それを私たちは事業としてどう支えていくのか。今の事業で支えていけるのか。必要な事業はなんなのか。それ以前に、今の事業所や法人の在り方はこれで良いのか。今の運営で事業は続けていけるのか。何よりも私たちの事業は障がいのある人の役に立っているのか。運営者のための事業になっていないか。

の未来(ものがたり)を紡ぐにはどうすべきなのか。各事業所が必要素とされて地域に形成された原点に戻り、これからの10年、何をなすべきかを議論します。



大会2日目は4つの分科会を用意しました。
「住むを支える事業」「働くを支える事業」「老いを支える事業」「生活を支える事業」。このテーマは親の会大会でもよく耳にしています。が、私たちは事業所協議会なので、一般論ではなく事業として可能かどうかを含め事業運営の視点を中心に議論していきたいと思っています。

国の入所施設を作らないという方向の中で、親亡き後の地域生活を支える事業の一つにグループホームがあります。地域の中でグループホーム事業を展開すると、利用者の高齢化や重度化への対応

討します。一般就労への支援就労支援事業で企業における雇用の現状に対しても、就労支援事業所の役割が期待されています。

東京で行われた9年前の事業所協議会大会での討議内容を振り返り、現在に至るまでの経過を検証しながら、働くを支える事業の今後を探ります。

一方で、新たな事業として、国は自立生活援助も打ち出しており、利用者の地域生活を支えていくためには、事業所としての様に進むべきなのでしょう。さらに、障害福祉サービスだけでは、住むを支える事業の、限界にきていると感じるところもあります。住むを支える今後の新たな事業展開の可能性や方向性を探ります。

第3分科会 老いを支える事業
高齢になった知的障害者はどうに生活するのか?この問いに明確に答えられる人は稀でしょう。2000年の「知的障害者の高齢化対応検討会」報告書から17年経ちましたが、実践事例はまだ少なく、高齢知的障害者への支援はこの事業所でも未だ手探りです。

第2分科会 働くを支える事業
就労支援の事業所では、利用者の高齢化・重度化が進んでおり、一般就労や工賃向上の達成が難しくなっています。特に都会はどこかの傾向が著しくなっています。就労支援事業で何のために働くのか、働くことの意味が問われています。この現状を踏まえ、今後の働くを支える事業の方向性や役割を検

第3分科会では、①障害福祉サービス事業所は介護保険とどのように向き合うか?②住まいの場の変化と支援③家族の支援力が落ちたときに誰がどのように補うのか?の3つの切り口から、高齢となった知的障害者の「老い」を支える事業のあり方を検討します。

実践的な分科会とします。

第4分科会 生活を支える事業
障がいのある人たちの生活を支えていくには何が必要なのか。住む場所の確保、日中を過ごす場所の確保、生活費の確保、余暇の過ごし方、医療、相談等々と、様々なことが必要です。いくつもの要素が重なり合って生活は成り立っています。第4分科会では我々が現在行っている福祉サービスや社会制度、地域の様々な社会資源を繋ぎ合わせるにより、生活

を支える事業またその仕組みをどのように作り上げるかを話し合います。発題者の実践を通じて見える現在の課題や取り組みからヒントを見つけ、地域のみならずと支えて行けるような連携、協力による明日から使えるネットワーク作りについて考えて行きます。

来年4月には報酬改定も迫っています。あと4か月後となりました東京大会にご期待ください。

平成29年度 全国手をつなぐ育成会連合会
事業所協議会全国研修大会 東京大会

開催要綱 夢を語れ!!事業所の未来(ものがたり)

開催日時
平成30年2月17日(土) 12:00～
18日(日) 12:30
開催場所
ホテル スプリングス 幕張



主催：全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
東京都知的障害者育成会・地域法人協議会
共催：関東甲信越ブロック事業所協議会